

EVALUATION

全国各地から寄せられるユーザー様からの貴重な声の数々。
アールエフ's Voiceでは、毎回その中から評価レポートを取り上げ、
内容分析してご紹介しています。

他社製品と

アレンジして使えるのが魅力です。

大熊歯科様

(福岡県福岡市)

他社製品との組み合わせについて

(お使用の他社製品)
ディコラ (デジタルレントゲンシステム)
(お使用のRF製品)
アインシュタイン (口腔内カメラ)
ガリレオ (モニター)
TXI3PC (トランスミッター)

組み合わせによるメリット

①コードレスだからDr.だけでなくDH、DA
でも簡単に扱える。



②低コストで各ユニットでの患者さんへのカメラを使った説明が可能になる。
③ディコラへの取り込みも、リモコンやプチャーボード装着済みならマウスのみで取り込める。



組み合わせをお考えの方にアドバイス

①臼歯部の2次カリエスやカリエスが深く術後疼痛が考えられる症例では、手鏡による説明より患者さんにわかって頂きやすい。
②フルLANを組むメリットも十分あると思われませんが、コストやこれからコンピューターの発展性を待つ場合、選択肢として良いのでは？
③TXI3PCはちょっとしたデジタルX-rayの説明には使える。HertzモビリングDVD等を流しておけばちょっとした息抜きにはいいみたい。(いつも同じだと飽きます)。

その他の製品評価

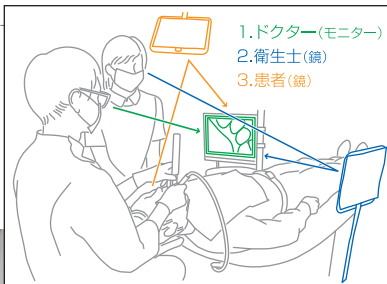
全症例で術前・術中・術後をお見せしている為、患者さんの安心度が違う感じがあり、口腔内への関心も大きい感じがする。子供が怖がらない(カメラで遊びたがって困るが...)。

藤江デンタルクリニック様

(神奈川県横浜市)

「口腔内カメラの裏技、教えます！」

数年前から私は左手にDPI6を持って撮影し、モニター上の動画を見ながら治療しています。治療中は患者さんにもリアルタイムでモニターを見てもらいます。不安そうだった患者さんが自分の口の中の治療をモニターで見て感動し、多くの方を紹介してくれることがよくあります。この治療法は「モニター診療」と名づけましたが、ワイヤレスで画質が良いアールエフの口腔内カメラに出会えたことは私の歯科医師人生にとって大変幸運でした。



三者それぞれが専用の画面でモニターする。治療中の状況が細かに観察できるので、患者さんの不安が払拭され、ドクターとの間に今までにない信頼感が生まれる。

治療をライブで見せる



今回はアールエフ製品と他社製品とを上手に組み合わせ、オリジナルな使い方をされている**大熊歯科様**と**藤江デンタルクリニック様**の評価レポートをご紹介しました。このようなご使用方法の他、これまでご紹介してきたCopernicusとEinsteinの組み合わせや、位相差顕微鏡、小型カメラなど、目的に合わせた様々な組み合わせが出来るのがアールエフ製品の魅力です。それを実現させるのは**ワイヤレスを基本**とした製品づくりを行っているから。

「Morse TypeS」や「USB-Morse TypeS」を代表とする受信機をお手持ちのテレビやパソコンに接続すれば、アールエフ製のカメラから送信される映像データを受信でき、お好みにあった使い方をアレンジすることができます。院内環境や診療スタイルはそれぞれ異なるもの。当社では皆様のご希望に合った導入のご相談も承っております。先生が機械に合わせるのではなく、機械を先生に合わせられるようにご提案致します。まずはお気軽にお問い合わせ下さい。



右: Morse typeS
ビデオ入力端子のあるTVやモニター、PCに接続可能。
左: USB-Morse typeS
USBキャプチャーケーブル内蔵なのでPC接続に便利。



お問い合わせは... ☎0120-911-006